AYK23029a

OSAKI

スマートメータリングシステム

SMS 通信端末(LTE-M)
アンテナ内蔵型/アンテナ外付け型搭載
スマートメーターWA タイプ
(変成器付計器)
施工説明書

大崎電気工業株式会社

2025 年 7 月 8 日

No.	日　　付	種　別	内　　容（新・旧）
1	2024/3/7	初版	–
2	2025/7/8	第 2 版 補足追記	P20:外付けアンテナ本体の防水性能とケーブル部の耐候性能を追記 P24:外付けアンテナを屋外設置する場合の施工方法を追記
–	–	–	–

種別：改訂／補足追記／誤記訂正

Ⅰ　目次

１　安全上のご注意 5
□　本書での記号の意味（損害の程度） 5
□　図記号の意味 5
□　施工上の注意事項 5
□　使用上の注意事項 6
□　設置場所の注意事項 6
□　保守・点検・廃棄上の注意事項 6
□　運搬・保管上の注意事項 7
２　施工上のご注意 8
（１）共通事項 8
（２）LTE-M 方式 8
３　保証 10
（１）保証期間 10
（２）保証範囲 10
（３）有償業務の範囲 10
４　スマートメーターWA タイプ（変成器付計器）基本仕様 11
５　SMS 通信端末(LTE-M)　基本仕様 15
６　施工説明 20
（１）　SMS 通信端末(PLC／無線)施工説明 20
別紙(1)SMS 通信端末(LTE-M)調査フローチャート 27

この度は弊社スマートメータリングシステムをお求めいただき、誠にありがとうございます。本施工説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本施工説明書と保証書は大切に保管し、必要なときにお読みください。この施工説明書はスマートメータリングシステムの SMS 通信端末(LTE-M)を搭載したスマートメーターWA タイプ（**変成器付計器**）の施工説明書です。他の製品に関しては別の施工説明書をご覧ください。

- ◆ ご使用前に本書を必ずお読みください。
- ◆ 記載の内容は、改善・改良のため、予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。
- ◆ 説明内容に関し、お客様ご自身で判断できない場合は、必ず弊社までお問い合わせください。お客様ご自身での設定等による不具合、損害の責を当社で負うことはご容赦願います。
- ◆ 本書の内容を無断で転用することは禁止されています。

1　安全上のご注意

ご使用になる前に『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここで示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。表示とその意味は次のようになっています。

◆ 本書での記号の意味（損害の程度）

表　　示	表　示　の　意　味
⚠ 危険	回避しないと、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状況を示します。
⚠ 注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況、及び物的損害のみの発生を招くおそれがある場合を示します。

物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を意味します。

◆ 図記号の意味

図　記　号	図　記　号　の　意　味
	⚠は警告を示します。 具体的な内容は、⚠ の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
	⃠は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な内容は⃠の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
	❗は強制（必ずすること）を示します。 具体的な内容は❗の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「一般的な使用者の義務的な行為」を示します。

◆ 施工上の注意事項

■ 電気工事は有資格者（電気工事士）が行ってください。
工事に不備があると、火災や感電などの事故の原因となります。

■ 配線工事を行う時には、必ず本書を読んで、それに従ってください。
感電などの事故や負荷機器の物的損害等の原因となります。

■ インパクトドライバーを使用しないでください。
■ 機器内に埃や塵などが混入しないように十分確認してください。
誤作動・故障の原因となります。
■ 無線通信時に遮蔽物となる金属物を直近配置しないようご注意ください。
■ 突起物で傷をつけたり、クギで刺したり衝撃を与えたりしないでください。
感電、火災、破裂などの事故や本体の故障の原因となります。

◆ 使用上の注意事項

危険

感電注意

- 説明書記載の定格範囲内でご使用ください。
- 機器に接続されるケーブル類を強く引っ張らないでください。また、ケーブルは、市販のケーブルクランプなどで固定してください。
- 端子カバーは必ず取り付けてください。端子や電線に直接触れて、感電事故の原因となるため大変危険です。
- 植込み型医療機器等を使用している人は、相互の機器に影響を与え、最悪の場合、生命に危険を及ぼすおそれがあります。

◆ 設置場所の注意事項

- 次のような場所での設置・使用をしないでください。このような環境で使用した場合、誤動作、寿命低下、事故、故障などの原因となり、外観上に問題が見られなくても、機能・性能に影響を与えている可能性があります。また、経年的に影響が生じる可能性があります。

禁止

1. 基本仕様の温度範囲を超える所
2. 周囲湿度が 85%を超える所や、85%以下であっても結露する所
3. 水、直射日光（紫外線）が当たる所
4. 振動や衝撃の多い所
5. 過度な荷重がかかる所
6. ノイズやサージを発生する機械のある所
7. 強電界、強磁界の発生する所
8. 塩害の恐れのある所
9. 医療用機器など人命、財産に重要な影響を及ぼす電気機器等が使用されている所
10. 本製品は日本国内専用です。日本国外で使用はできません。
11. 埃（特に鉄粉やカーボンなどの導電性の粉塵）やアンモニア、亜硫酸ガスなどの腐食性ガスの多い所
12. 屋外 （屋外をご検討する場合は、弊社担当までご相談ください。）
13. 本製品は常時通電が前提のシステムです。停電する場所に設置しないでください。

◆ 保守・点検・廃棄上の注意事項

注意

点検確認

- 保守・点検は電源を確実に切ってから行ってください。
  ※スマートメーターは定格電圧の約 70%以下になると停電と判断し LCD が消灯するため、LCD が消えていても電圧が印加されている場合があります。
- 保守・点検は電気工事士の資格を有する者が行ってください。
- 保守・点検は定期的に（年１回程度）行ってください。
- 端子の締め付けが緩んでいたりすると、火災などの事故の原因となります。
- 本体に関する電源プラグ、コンセントについては、緩み・埃・湿気などによる絶縁不良、接触不良などが発生しないよう点検してください。
- 経年によりケースが変色する場合がありますが、性能に影響はありません。

分解禁止

■ 分解、改造やご自身での修理は絶対に行わないでください。

電源を切る

■ 異常が起きた時には電源を切り、電気工事士の資格を有する者に連絡してください。そのまま使用すると、火災や負荷機器への悪影響の原因となります。

注意

■ 廃棄する場合は、産業廃棄物として処分してください。各自治体の区分に従って処分して下さい。

■ 本装置の部品、付属品は紛失しないようにご注意ください。

◆ 運搬・保管上の注意事項

注意

■ 強い振動、衝撃を与えないよう、運搬してください。

■ 運搬には梱包されていたダンボール箱に収めた状態で運んでください。また、ねじ類の締め忘れにはご注意ください。

■ 腐食性ガス、振動衝撃のある場所、強い誘導ノイズ、電界、磁界などが発生する場所には保管しないでください。

■ 基本仕様の温湿度範囲を超える場所には保管しないでください。

■ 雨水（水滴など）、油、その他塵埃、粉塵などの直接かかる場所には保管しないでください。

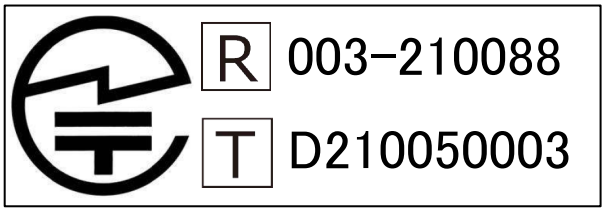
２　施工上のご注意

（１）共通事項

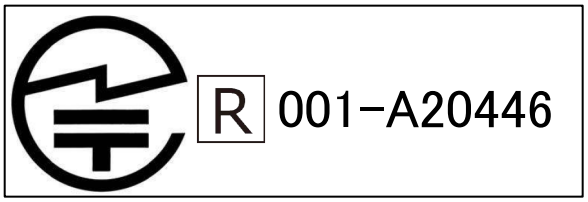
- ◆ 取付配線工事は、有資格者（電気工事士）が行ってください。電気事業法・電気設備に関する技術基準にしたがって施工してください。
- ◆ 静電気で製品を破壊しないように十分注意し、施工を行ってください。
- ◆ 機器の定格（電圧、電流、周波数、相線式）をご確認ください。
- ◆ 電源（電源側開閉器）を切ってから、本書に示す接続例に従って接続してください。
- ◆ 端子ねじ等は、本書に示す締め付けトルクで確実に締め付けてください。締め付け不良があると、熱が発生し、火災となる恐れがあります。
- ◆ 接続が正しいことを確認してから、電源を入れてください。
- ◆ 配線を途中で継ぎ足さないでください。
- ◆ 感電防止のために、充電部(端子台等)を絶縁シートで養生してください。また、作業終了後は必ず絶縁シートを取り外してください。

（２）LTE-M 方式

- ◆ 本製品には LTE-M 通信用に電波法に基づく技術基準適合証明及び電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けた通信機器を内蔵しています。また 920MHz 帯特定小電力無線機も搭載されています。各認証番号を下記に示します。



LTE-M 通信部の認証表示



920MHz 帯特定小電力無線部の認証表示

◆ 本製品に対して以下の行為を行いますと法律違反となり、法律に基づき罰せられる恐れがございます。

・本製品を分解、改造すること。

・本製品の証明ラベルを剥がす、改ざんなどの行為を行うこと。

・本製品のアンテナを異なるものへ交換すること。

◆ SAR に関して本製品は人体側頭部近くで使用されないことを前提に技術基準認証を取得しております。本装置を人体側頭部近くで使用しないで下さい。

◆ 電波法に基づき無線設備の証明を取得しているため、使用の際に免許を申請する必要はありません

◆ 本無線方式の電波により誤動作する恐れがある機器・装置の近くでは使用しないでください。

◆ 航空機、医療用機器など人命、財産に重大な影響を及ぼす電気機器等が使用されている所への導入はできません。

◆ 設置場所周囲の電波環境変化により一時的に通信ができない場合があります。

◆ 本製品は、日本国内仕様であり、海外では使用できません。

３　保証

（１）保証期間

保証期間は、**納入後１年**といたします。

（２）保証範囲

上記の保証期間中に納入者側の責により故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換、または修理を無償で行います。

ただし、次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

◆ 需要者側の不適当な取扱い、ならびに使用による場合。

◆ 故障の原因が納入機器以外の事由による場合。

◆ 納入者以外の改造、または修理による場合。

◆ その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。

なお、ここでいう保証は、納入機器単品の保証を意味するもので、納入機器の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

（３）有償業務の範囲

次のような場合は、別途費用を申し受けます。

・装置取付に伴う施工指導、試運転立ち合い、初期設定発生した場合。

・施工不良による弊社現地調査及び是正作業が発生した場合。

・保守点検、調整が発生した場合※納入者側の責にあらざる場合。

・技術指導、及び技術教育が発生した場合。

・本装置に付属の取扱説明書などの再発行または、発行部数の追加

4　スマートメーターWA タイプ（変成器付計器）基本仕様

スマートメーターは、「時限（30 分）単位での電力量保存」「電力、電圧・電流計測機能」を有しており、SMS 通信端末(LTE-M)を経由し、クラウドサーバー上から統括管理することができます。

表 4-1　スマートメーターWA タイプ基本仕様

仕　様		内　容	
種　別		変付計器	
相線式		単相 3 線式	三相 3 線式
取付・接続方式		表面取付・表面接続	
精　度		普通級	
形　名		A6WA-T	A7WA-T
定格電圧（V）		100	200
定格電流（A）		/5	/5
定格周波数（Hz）		50 または 60	
乗　率		10 べき倍	
表　示	計量値	kWh 6 桁 LCD （整数値 5 桁）	
	順動作	順潮流計量時に●が点滅	
	逆動作	逆潮流計量時に●が点滅	
	無計量	無計量時に順動作・逆動作の●が共に点灯	
	逆潮流マーク	逆潮流電力量画面表示時に ⬅が点灯	
通信機能	方　式	携帯電話方式(LTE-M)	
	アンテナ	**アンテナ内蔵型/アンテナ外付け型**から選択※1	
	内　容	現在値、30 分値（順潮流・逆潮流）など	
耐候性能		屋内耐候	
逆計量防止機能		標準装備	
端子カバー		標準添付※2	
使用温度範囲		-10～40℃	
使用湿度範囲		85%以下（結露なきこと）	

※1： 購入時に選択、※2：アンテナ内蔵型とアンテナ外付け型で端子カバー形状が一部異なります。

（１）各部名称と LCD 表示

図 4-1 に各部名称、表 4-2 に電源投入（復電）時および停電時 LCD 表示を示します。

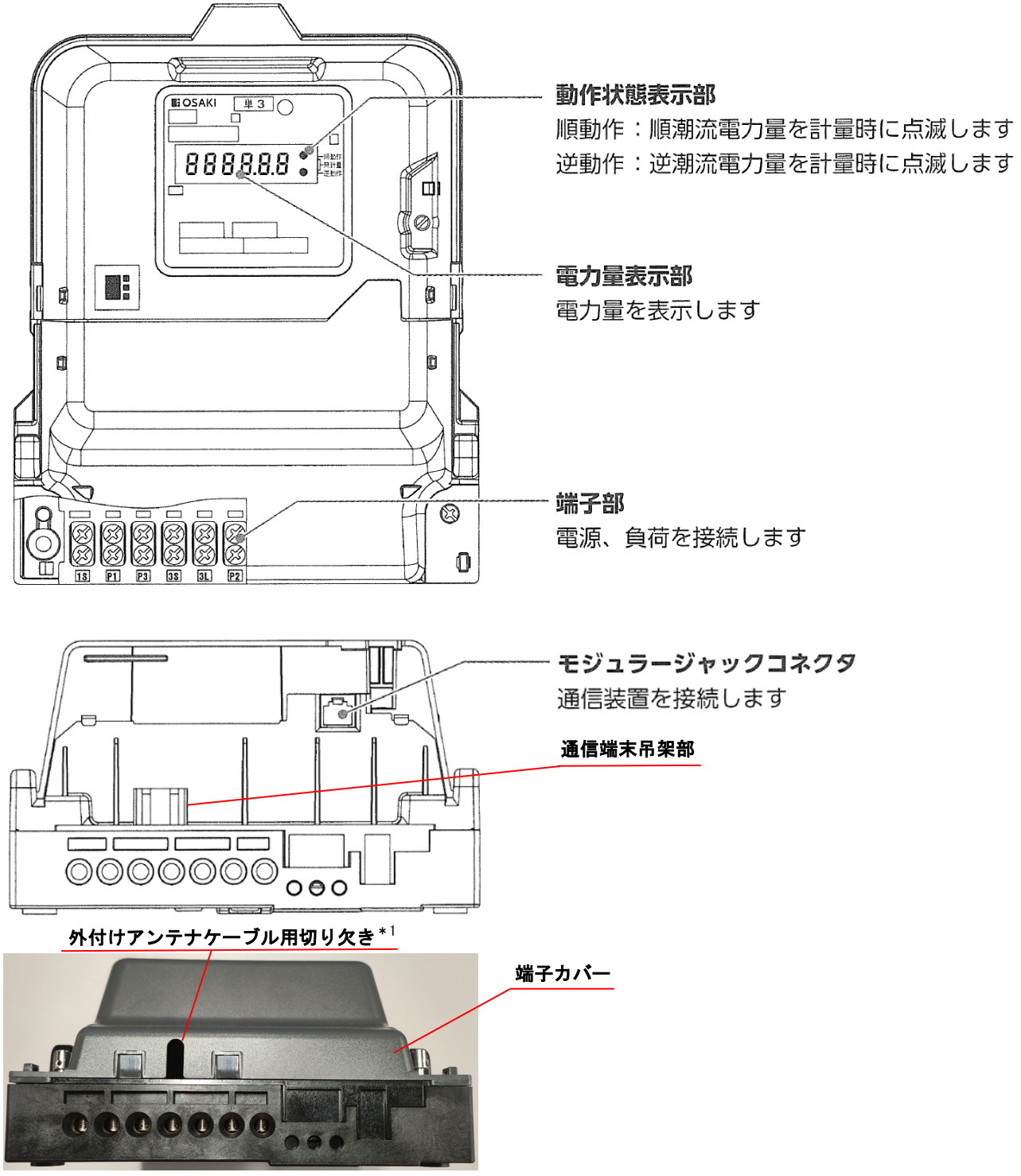


図 4-1　スマートメーターWA タイプ各部名称

※1：アンテナ外付け型：JT-71BW のみ切り欠きがあります。アンテナケーブルを通すのにご使用ください。

表 4-2　電源投入（復電）時および停電時 LCD 表示

電源投入時（または復電後）	電源を印加してから約 2 秒間 LCD 表示全点灯後、 計量画面を表示します。
停電時	停電時、LCD 表示は瞬時に全消灯します。

（２）外形寸法図

図 4-2 に外形寸法図を示します。

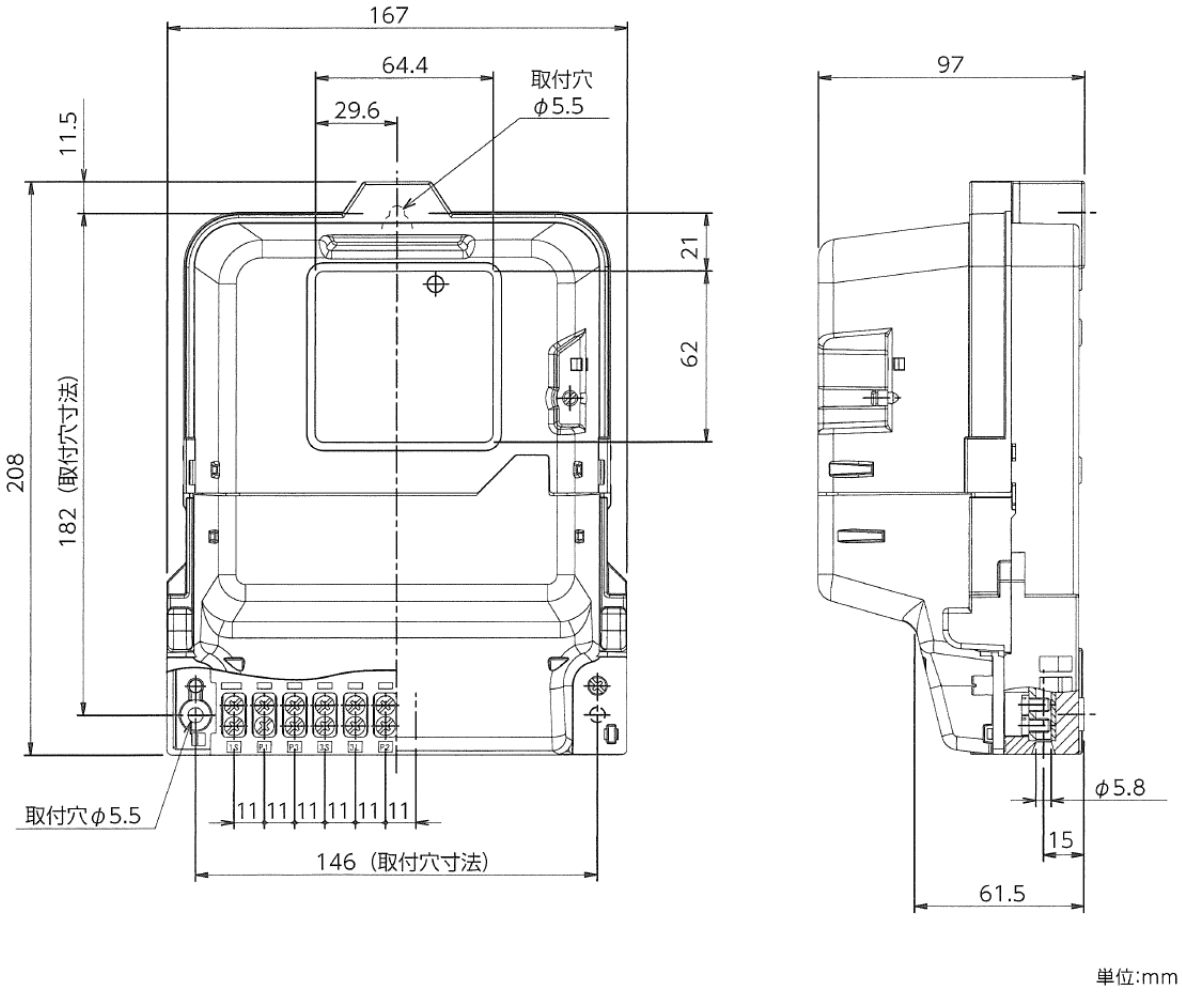


図 4-2　スマートメーターWA タイプ外形寸法図

（３） 電源接続方法と付属端子ネジ・推奨電線

スマートメーターWA タイプの電源接続方法を図 4-3、付属端子ねじサイズを表 4-3、推奨電線を表 4-4、標準締付けトルクを表 4-5 に示します。設置後の配線替えおよび計器の取り外しは端子カバーを外してから行ってください。

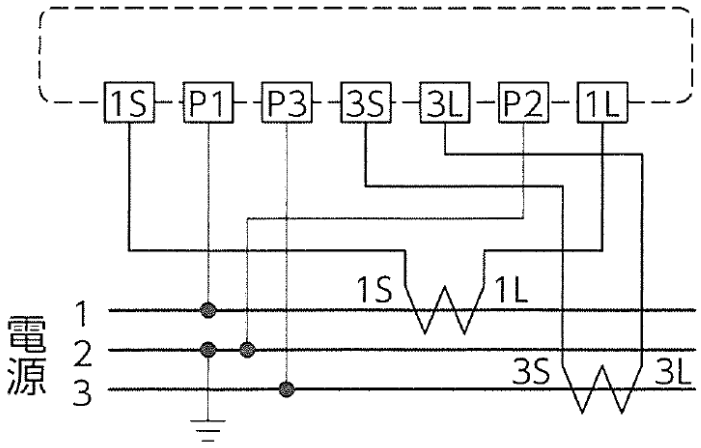


図 4-3　スマートメーターWA タイプ電線接続

表 4-3　スマートメーターWA タイプ付属端子ネジ

端子穴径	端子ねじ径	端子ねじ本数
5.8mm	M5	2 本

表 4-4　スマートメーターWA タイプ推奨電線

使用する 600V ビニル絶縁電線			
太　さ	導　体	仕　上	外 径
	素線数／素線径 (mm)	外　径　(mm)	(mm)
1.6mm～14mm^2	－～ 7/1.6	1.6 ～ 4.8	約 3.2 ～ 7.6

表 4-5　スマートメーターWA タイプ標準締付けトルク

電圧・電流端子ねじ	適正締付けトルク
M5	2.94 N・m
端子カバーねじ 適正締付けトルク	
0.5 N・m	

５　SMS 通信端末(LTE-M)　基本仕様

SMS 通信端末(LTE-M)は、スマートメーターWA タイプ端子カバー内に内蔵され、スマートメーター及びクラウドサーバーと通信を行う機器で、LTE-M 方式で通信を行います。SMS 通信端末(LTE-M)の基本仕様を表 5-1 に示します。

表 5-1　SMS 通信端末(LTE-M)　基本仕様

仕　様	内　容
名　称	SMS 通信端末(LTE-M)アンテナ内蔵型/外付け型
形　名	アンテナ内蔵型 JT-70BW、アンテナ外付け型 JT-71BW
上位通信仕様（LTE-M）	
LTE カテゴリ	LTE-M
型式認定番号	工事設計認証：003-210088、端末認証：D210050003
通信インターフェイス	アンテナ内蔵型：装置内に搭載されるアンテナ アンテナ外付け型：SMA コネクタで接続されるケーブル長 2m の外付けアンテナ
通信仕様（無線）	
準拠規格	ARIB STD-T108
型式認定番号	001-A20446
通信インターフェイス	アンテナ（通信端末内に内蔵）
下位通信仕様	
適用機種	スマートメーターWA タイプ A6WA-T、A7WA-T スマートメーター1A タイプ AA1A-TAL、AB1A-TAL、AB1A-TL、AC1A-TL
通信インターフェイス	6 極/6 芯モジュラーコネクタ（RJ11）
外形仕様	
外形寸法	85.5（W）× 82.1（H）× 41（D）
取付方法	スマートメーター引掛け組付け型
質　量	100g
電源仕様	
定格電圧	DC5V±10%（スマートメーターより給電）
消費電力	5VA 以下
環境仕様	
設置条件	屋内設置（スマートメーター端子カバー内）
使用温度範囲	-25～70℃
使用湿度範囲	85%以下（結露なきこと）

（1）各部名称と LED 動作表示

アンテナ内蔵型：JT-70BW の各部名称を図 5-1 に示します。

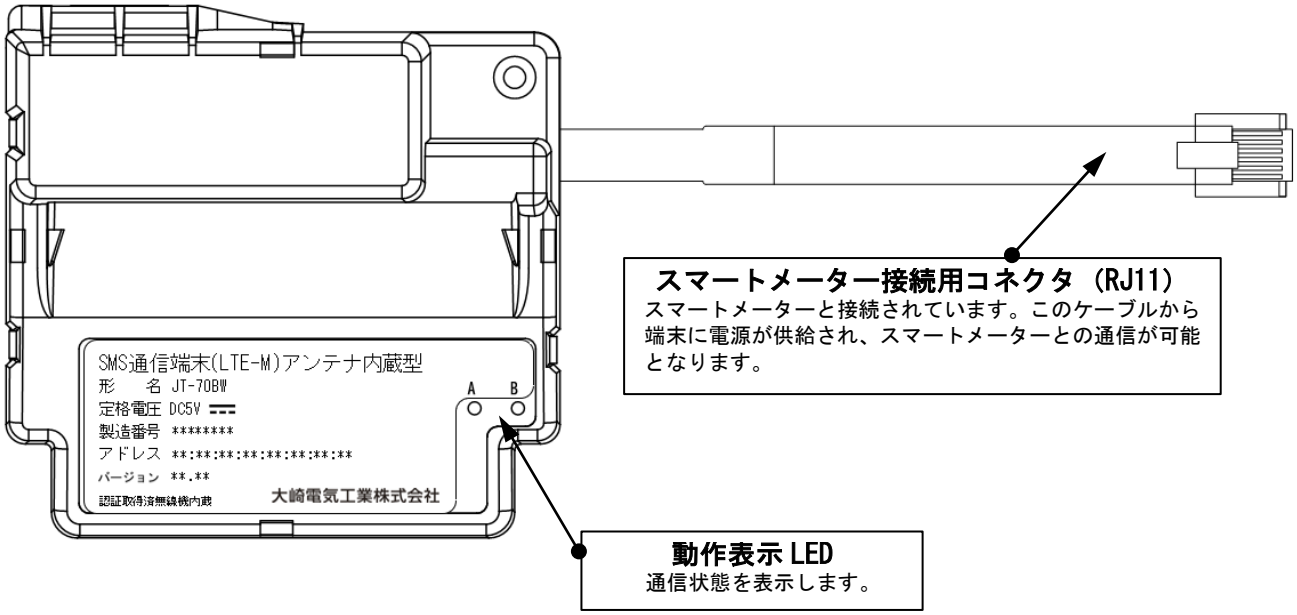


図 5-1 アンテナ内蔵型：JT-70BW 各部名称

アンテナ外付け型：JT-71BW の各部名称を図 5-2 に示します

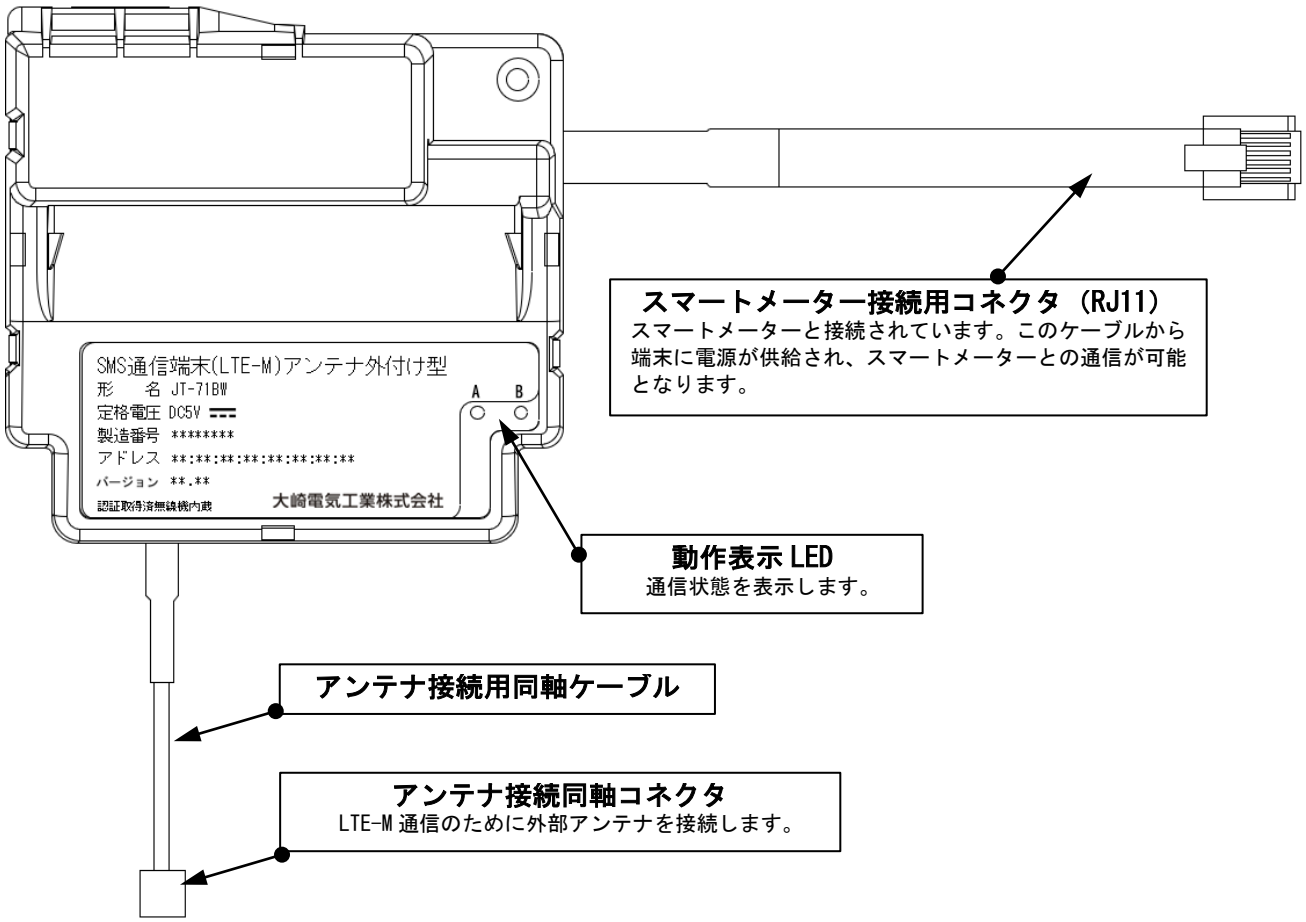


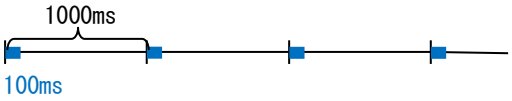
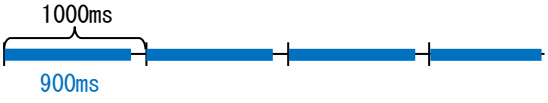
図 5-2 アンテナ外付け型：JT-71BW 各部名称

LED 動作表示を表 5-2 に、LED 表示パターンを表 5-3 へ示します。

表 5-2　LED 動作表示

	状態	表示パターン
A ルート LED	電源投入直後	赤・青 同時点灯
	基地局探索中	青 点滅（点灯 0.1s:消灯 0.9s）
	基地局接続状態	青 点滅（点灯 0.9s:消灯 0.1s）
	端末異常	赤・青 同時点滅(点灯 0.5s:消灯 0.5s)
B ルート LED	電源投入直後	赤・青 同時点灯
	正常稼働中	消灯
	計器異常	赤・青 同時点滅(点灯 0.5s:消灯 0.5s)

表 5-3　LED 動作表示パターン

	基地局探索中	基地局接続状態
LTE-M 方式		

（２）外形寸法

アンテナ内蔵型：JT-70BW の外形寸法図を図 5-3 に示します。

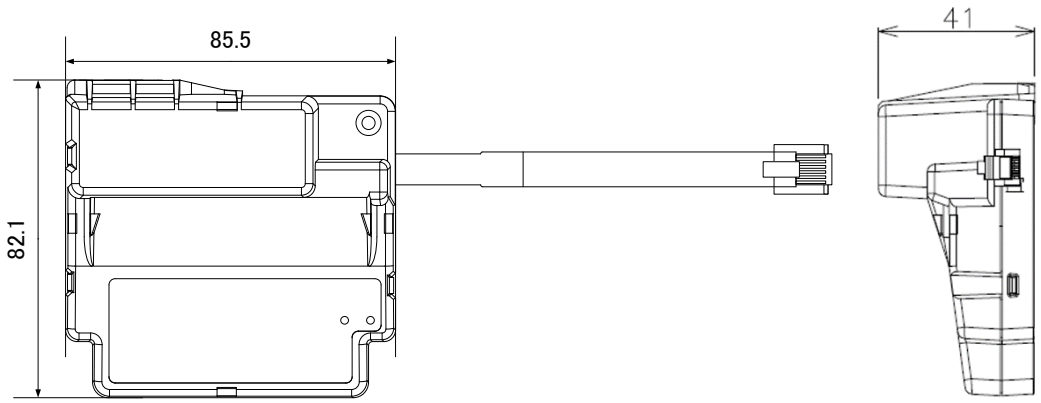


図 5-3 JT-70BW 外形寸法図

アンテナ外付け型：JT-71BW の外形寸法図を図 5-4 に示します。

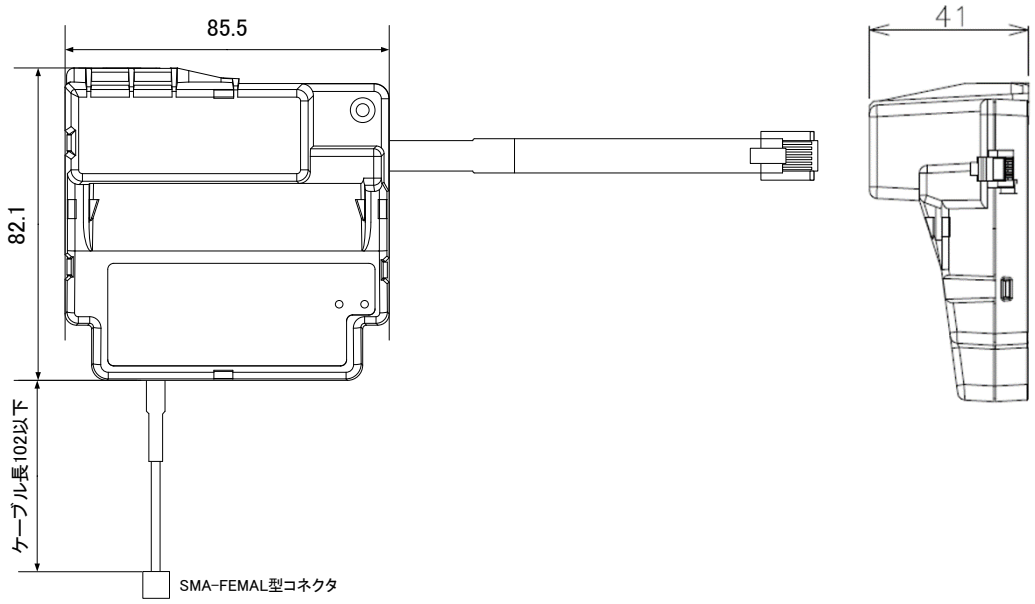


図 5-4 JT-71BW 外形寸法図

アンテナ外付け型：JT-71BW へ使用する LTE-M 用アンテナの外形寸法図を図 5-5 に示します。
本アンテナには底面部にあらかじめ設置用両面テープが貼り付けられています。また、マグネットも内蔵しています。両面テープをご使用になる際は剥離紙を剥がしてご使用ください。
(①：アンテナ本体(屋外設置可)、②：マグネット部、③：設置用両面テープ、④：同軸ケーブル(ケーブル長 2m、屋内用)、⑤：ケーブル接続部保護スリーブ、⑥：同軸コネクタ)

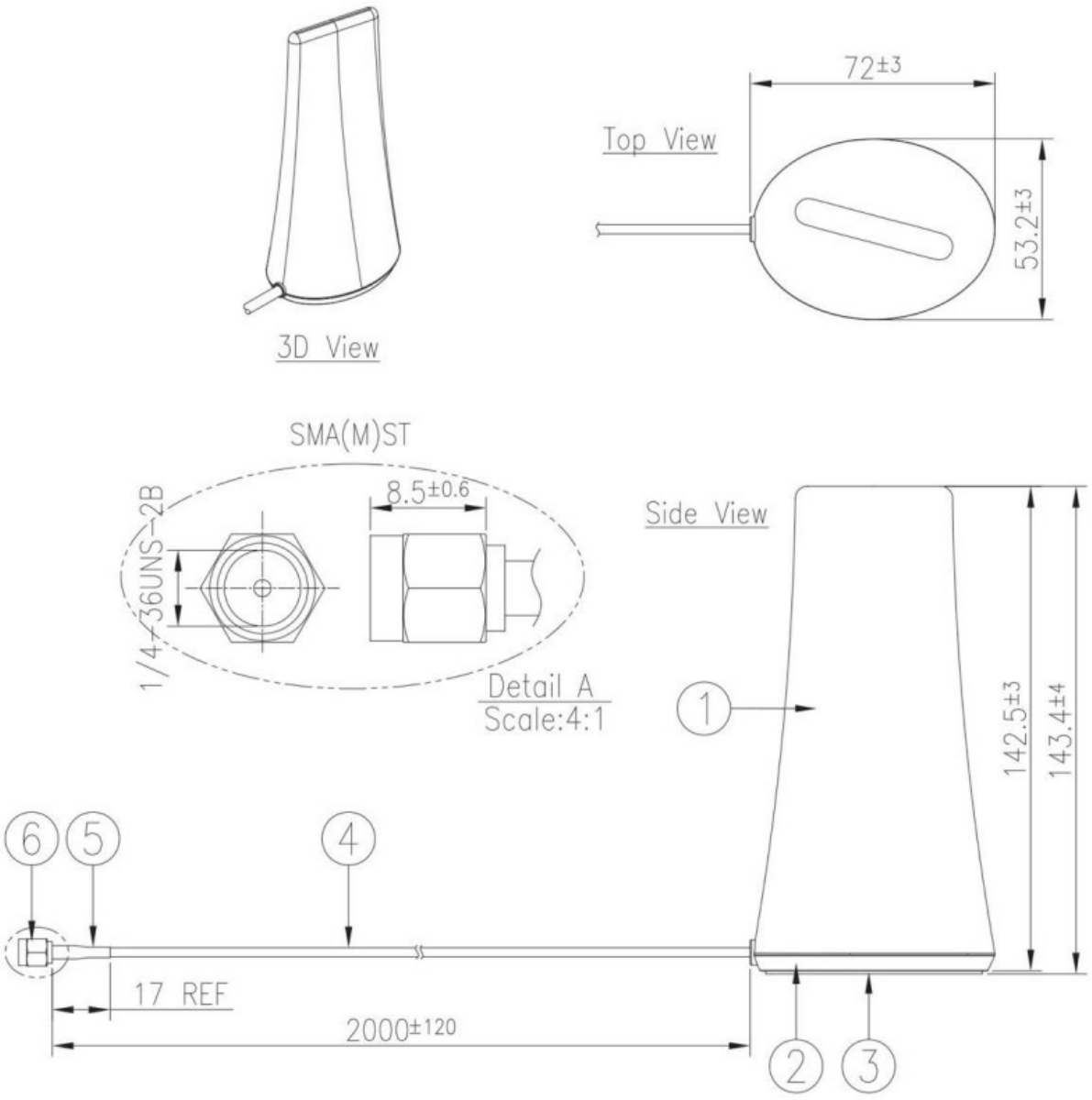


図 5-5　外付けアンテナ寸法図

６　　施工説明

（１）　SMS 通信端末(PLC／無線)施工説明

【手順①】計器端子カバー外し

確認

端子カバーねじを緩め、計器端子カバーを外してください。計器端子カバーを外すときは、モジュラーハーネスがひっかからないように、十分注意して外してください。

図 6-1　計器端子カバー外し

【手順②】通信端末取り出し

確認

SMS 通信端末(LTE-M)は取付用爪でスマートメーターの取付穴(通信端末吊架部)に取り付けてありますので、水平に移動させて取り出してください。

図 6-2　通信端末取り出し

【手順③】配線接続

端子ブロック部へ配線を接続してください。締付トルクと推奨電線は表 4-4、4-5 をご参照ください。

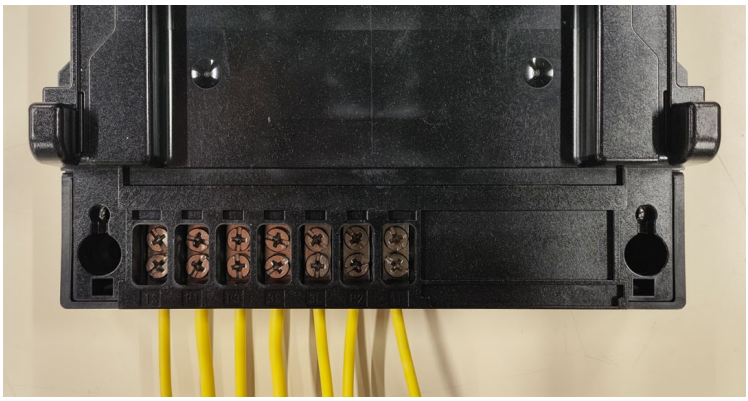


図 6-3　端子ブロック部配線接続

危険

・接続する電線は相を間違わないように接続してください。

（例：単相 3 線式の場合は赤・白・黒を間違わないように接続）

【手順④】通信端末取り付け

モジュラーコネクタ部に異物が混入しないように注意してコネクタ部を計量部へ挿入します。挿入時に「カチッ」と音がするまで確実に接続してください。その後、SMS 通信端末(LTE-M)の取付用爪をスマートメーターの取り付け部(通信端末吊架部)へ掛けて取り付けてください。

図 6-4　端子ブロック部配線接続

【手順⑤】(JT-71BW：アンテナ外付け型のみ)アンテナの接続

アンテナ接続コネクタ先端のキャップを取り外し、外付けアンテナのコネクタを接続します。締付は手締めでお願い致します。アンテナの設置場所は下記内容参考にご検討ください。

アンテナ設置方法について

・当製品のアンテナは底面両面テープまたは底面マグネットでの設置が可能です。
・マグネットで設置する場合は設置後の落下防止のためアンテナ底面へ貼られている両面テープの使用をお勧めします。
・アンテナのケーブルが余る場合は余長を束ねてアンテナへ接触しないよう配線をお願いします。

アンテナの設置場所選定について

電波は様々な物体を透過する時に減衰し、特に金属物では減衰量が大きくいため LTE-M 通信に悪影響を及ぼします。以下の注意点を考慮しアンテナを設置する事で安定した通信環境を整えてください。

・アンテナ底面を地面または天井面に向けて設置し横向き設置とならないようにします。
・アンテナはなるべく屋外の近くや窓の近くへ設置をお願いします。
・アンテナは可能な範囲で高い場所への設置をお願いします。
・他のアンテナからは可能な限り離して設置してください。
・計器用金属製キャビネットやキュービクル内へ設置する場合は外部にアンテナを設置します。
ケーブル長が不足する際は代理店、または本書末尾に記載の当社問い合わせ先へご連絡ください。
やむを得ずキャビネットやキュービクル外へアンテナを出せない場合は検針窓など外が見える位置へ設置してください。
・アンテナ設置場所の近くに金属物を近づけないようにしてください。
・天井へ設置する場合は施工後にアンテナが落下しないよう注意し、アンテナ頂点が地面を向く状態で設置をお願いします。。
・壁面や樹脂製計器ボックス内へ設置する場合は底面マグネットが貼り付け可能なＬアングルへ貼り付けて設置しアンテナ頂点が天井を向く状態で設置してください。

←左図のように底面の剥離紙を剥がして両面テープを使用します。
剥離紙を剥がさないままでのマグネット設置も可能です。

(注意)アンテナ本体は屋外仕様ですが、同軸ケーブルが屋内用（耐候性）のため、屋外に敷設する際はＰＦ管等で保護が必要です。

注意

アンテナ外付け型では指定以外のアンテナを接続しての使用やアンテナを接続しない状態での使用は電波法違反となる恐れがあります。
アンテナコネクタ金属部が電圧印加部に近く、導通してしまう恐れがある場合、ゴムテープや自己融着テープでアンテナコネクタ金属部を覆って下さい。

【手順⑤】LED の確認

確認

スマートメーターへ電圧印可後に通信端末の LED-A(枠囲部)が表 6-1 の内容に従い起動後に基地局接続状態(**青点滅**（**点灯 0.9s:消灯 0.1s**))となることを確認してください。**電圧印可後 10 分程度目安に基地局接続状態とならない場合は別紙(1)に示します調査フローチャートをご参照ください。**

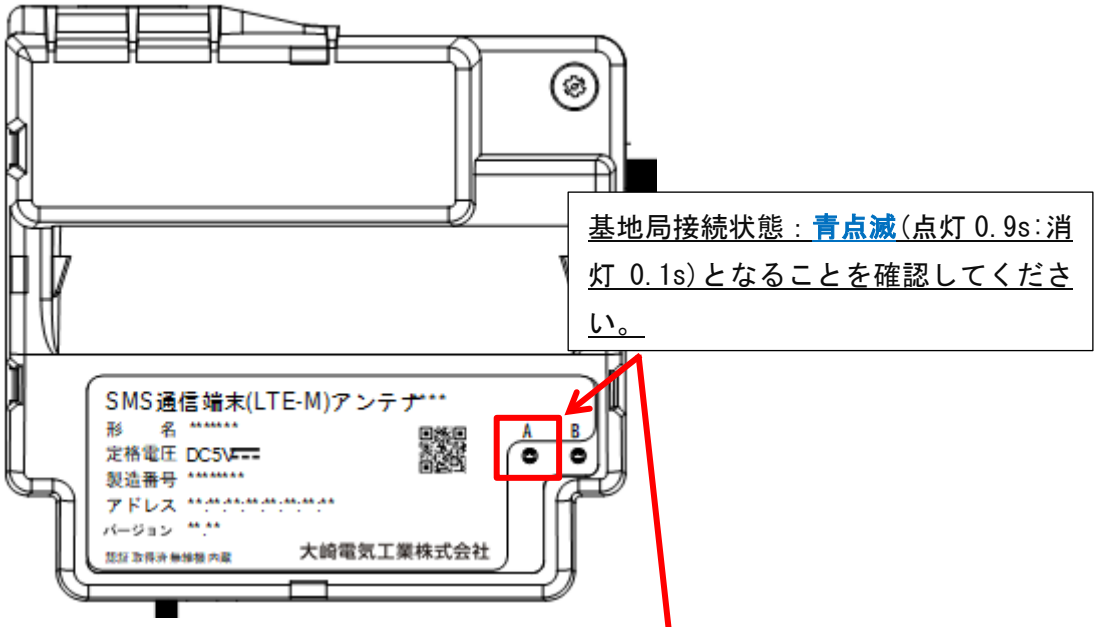
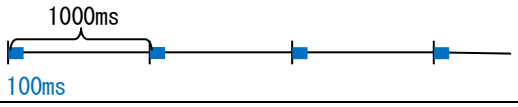
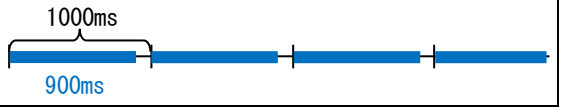


図 6-5　LED の確認

表 6-1　LED-A 点灯パターン

	基地局探索中	**基地局接続状態**
LTE-M 方式		

【手順⑥】端子カバーの取付

確認

端子カバーを図 6-6 に示す矢印方向にスライドさせて取り付けてください。その際、モジュラーケーブルに引っかからないよう、十分注意してください。また、アンテナ外付け型ではアンテナ用ケーブルを挟み込まないように、端子カバーの切り欠き部を通して取り付けてください。

図 6-6　計器端子カバー取付

図 6-7　計器端子カバー取付（アンテナ用ケーブルの切り欠き通し）

【手順⑦】端子カバーねじ締め

確認

図 6-8 の 2 か所の端子カバーねじ締めを行います。

図 6-8　端子カバーねじ締め位置

【手順⑧】封印

確認

盗電・いたずら防止、保安上の観点から、2 か所の端子カバーねじは、ねじ締め後に封印することを強くお勧めします。

以　上

別紙(1)SMS 通信端末(LTE-M)調査フローチャート

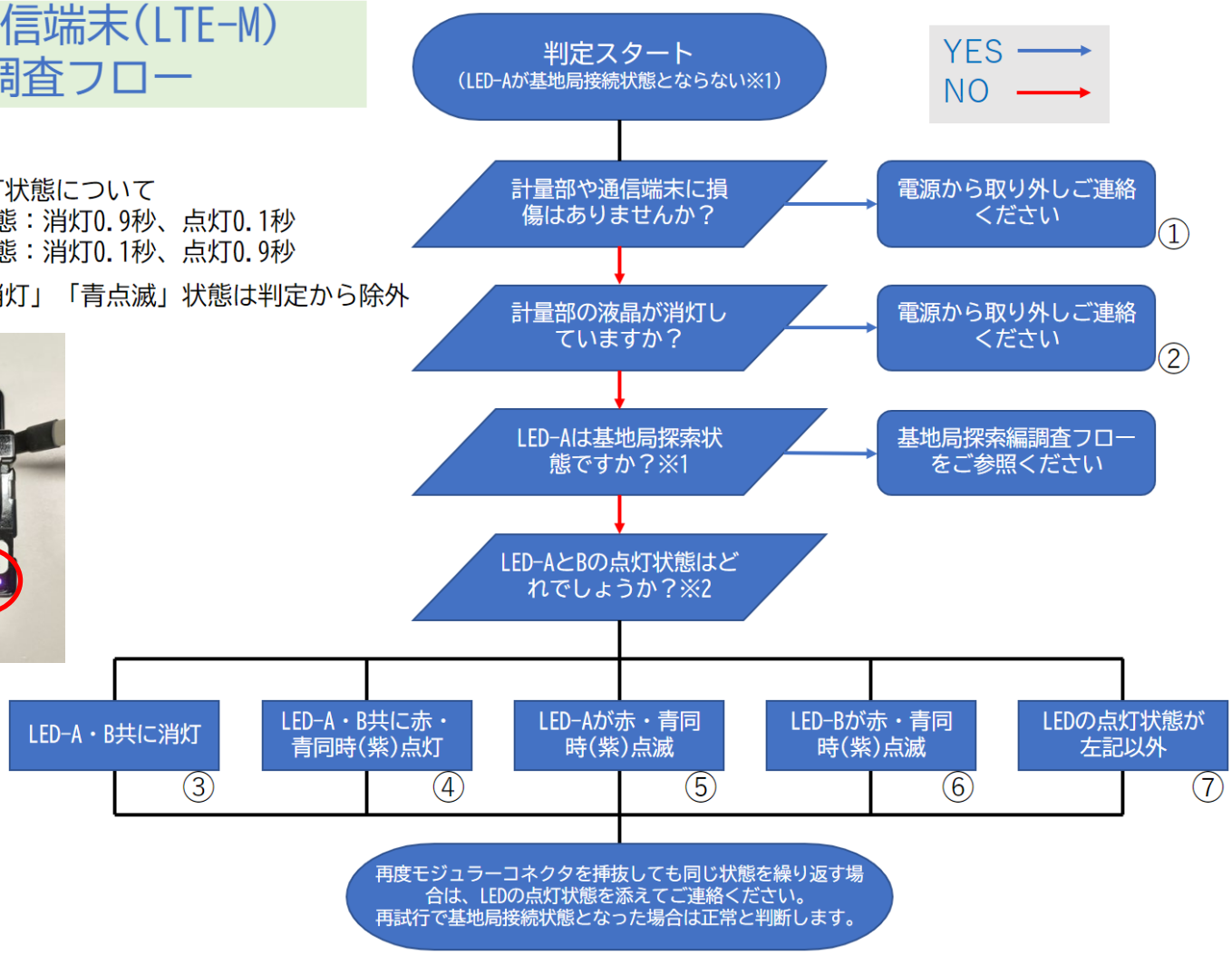
SMS 通信端末(LTE-M)施工時に通信端末起動後「基地局接続状態」とならない場合は本フローを参照にご確認下さい。

解決しない場合はフローチャート内に示す①～⑧の状態に該当するか添えて本書末ページ記載の当社問い合わせ先へご連絡ください。

SMS通信端末(LTE-M)調査フロー

※1 LED-Aの点灯状態について
・基地局探索状態：消灯0.9秒、点灯0.1秒
・基地局接続状態：消灯0.1秒、点灯0.9秒

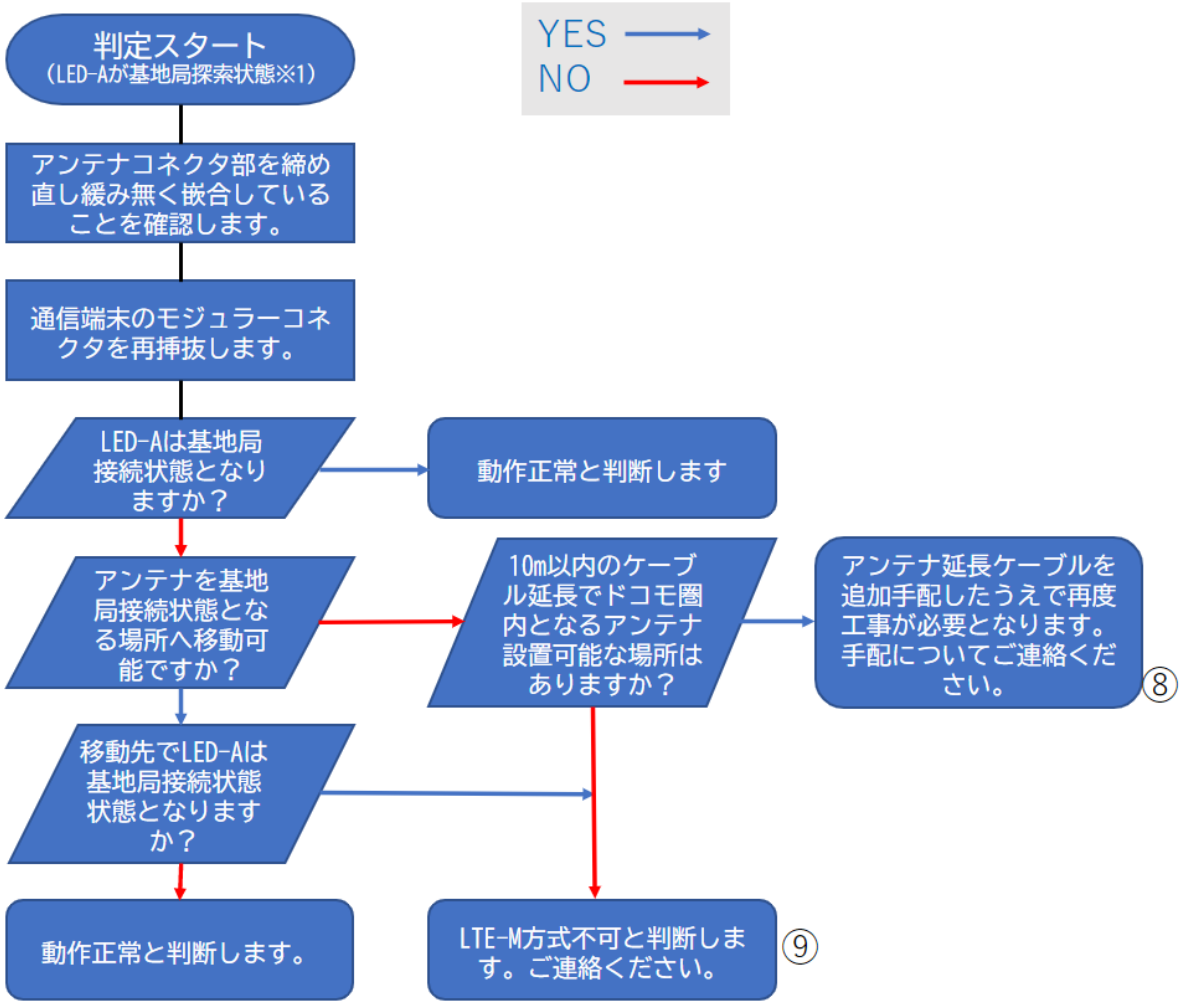
※2 LED-Bの「消灯」「青点滅」状態は判定から除外



SMS 通信端末(LTE-M)が前ページ調査フローにて基地局探索状態に該当する場合は下記 LED-A：基地局探索編フローチャートを参照しご確認ください。

SMS通信端末(LTE-M)
LED-A：基地局探索編

※1 LED-Aの点灯状態について
・基地局探索状態：消灯0.9秒、点灯0.1秒
・基地局接続状態：消灯0.1秒、点灯0.9秒



※お願い

●本書の内容についてご不明な点や誤り、記載漏れ等、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

●製品に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。

大崎電気工業株式会社

〒141-8646　東京都品川区東五反田 2-10-2 東五反田スクエア

ソリューション事業部　事業統括部　エネルギーソリューション部

営業推進課　〒141-8646　東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア
電話(03)3443-7177　FAX(03)3443-0265

札幌営業所　〒060-0042　札幌市中央区大通西4丁目6-1 札幌大通西4ビル 5F
電話(011)251-6622　FAX(011)210-0258

仙台営業所　〒980-0014　仙台市青葉区本町2-5-1 NL仙台広瀬通ビル
電話(022)223-3747　FAX(022)223-8159

名古屋営業所　〒461-0004　名古屋市東区葵3-23-10 千種ファーストビルかとう3F
電話(052)933-2229　FAX(052)933-0650

大阪営業所　〒541-0052　大阪市中央区安土町3-5-13 本町ガーデンシティテラス
電話(06)6373-2556　FAX(06)6375-0681

広島営業所　〒730-0037　広島市中区中町9-12 中町三井ビル6F
電話(082)243-1611　FAX(082)243-9039

沖縄営業所　〒902-0077　那覇市長田1-22-18
電話(098)832-7406　FAX(098)836-8655

https://www.osaki.co.jp/